

平成25年度 事務事業評価シート ※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	川越まつり会館運営管理						継続		
コード	24	-	57	-	05	-	00	予算事業名	川越まつり会館運営管理
担当部署	産業観光部	観光課			川越まつり会館		予算事業コード	会計 10 款 07 項 01 目 04	

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない
基本目標(章)	4章	にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち	実施計画事業名	なし
方向性(節)	2節	観光による地域振興	個別計画等の名称	なし
施策	1	新たな観光事業の推進	当事業に関連する事務事業	なし
細施策				
事業実施の根拠となる法令・条例等	川越まつり会館条例 川越まつり会館条例施行規則			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民及び観光客全般を対象に、川越市最大のお祭りである川越まつりに関する知識や教養の向上を図るとともに、観光及び商業の活性化に寄与するために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	川越まつり会館の運営、山車の展示替え、囃子実演の開催、川越まつり研修会の開催。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	70,393	70,886	69,055	64,041	65,582	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A	67,677	68,166	63,906	60,556	65,582	68,629
人件費 B	8,462	9,171	7,337	7,337	7,337	7,337
総コスト(C=A+B)	76,139	77,337	71,243	67,893	72,919	75,966
正規職員(1年間の従事人数)	1.00人	1.25人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
臨時職員(1年間の従事人数)	1.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	25,264	16,731	13,909	16,151	20,679	20,259
市の財政負担(=C-D-E)	50,875	60,606	57,334	51,742	52,240	55,707

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	入館者数	人	120,680	92,656	87,047	113,202	124,000	28年度 134,800
	指標の定義・説明	川越まつり会館の年間入館者数(有料・無料を含む)						
成果	囃子実演観覧者数	人	16,156	11,409	10,161	13,153	14,400	28年度 15,000
	指標の定義・説明	日曜・祝日に実施している囃子実演の観覧者数						
成果	川越市入込観光客数	人	6,275,000	6,097,000	6,027,000	6,237,000	6,500,000	28年度 7,000,000
	指標の定義・説明	川越市入込観光客数						
成果	川越まつり入込観光客数	人	750,000	806,000	770,000	1,036,000	900,000	28年度 900,000
	指標の定義・説明	川越まつり入込観光客数						
指標に基づく評価	24年度は、東日本大震災の影響から盛り返し、開館以来、NHKドラマ「つばさ」が放映された21年度に次ぐ入館者数となった。川越まつり会館の広告掲載及び、取材協力等、マスメディアへの露出を増やしたことで、入館者及び、囃子実演の観覧者数増加し、川越市の観光客数増加に寄与したと考えられる。							

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題	効率性に課題	
総コストは大幅に減ってきているが、年々修繕が必要な箇所が増えており、施設管理及び、入館促進事業の実施方法等を見直し、限られた予算で最大の効果をあげていく必要がある。			
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)			
他市の類似施設においても、入館者数を増やす方策等について課題がある状況である。			
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響			
川越まつりに関する知識や教養の向上を図る中核施設を失うこととなり、伝統文化の継承並びに、普及活動の衰退に繋がり、かつ、観光や商業においてマイナスの影響を与えたと考えられる。			

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		産業観光部				観光課	川越まつり会館
事務事業名称		24	57	05	00	川越まつり会館運営管理	
今後3年間の方向性	25年度	継続		入館促進の一環として、開館10周年記念事業を実施し、入館者増加と川越まつりの文化普及の活動に努める。			
	26年度	継続		引き続き、入館促進に努める。			
	27年度	継続		引き続き、入館促進に努める。			